

# 会 議 録

## 1 会議名

平成 28 年度第 9 回津有区地域協議会

## 2 協議事項（公開・非公開の別）

(1) 自主的審議につなげるための情報収集について （公開）

・新潟県立武道館の整備について

(2) 地域活動支援事業について （公開）

・平成 29 年度地域活動支援事業の採択決定までのスケジュールの決定

(3) 自主的審議のテーマ設定に向けた意見交換について （公開）

## 3 開催日時

平成 29 年 3 月 23 日（木）午後 6 時 30 分から午後 8 時 10 分まで

## 4 開催場所

ファームセンター 農事研修室

## 5 傍聴人の数

2 人

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委 員：江平幸雄、太田政雄、小熊勇治、塩坪貞雄（副会長）、中嶋博、服部香代子  
古川昭作、丸山常夫、宮越隆一、山管節子、吉崎則夫（会長）（欠席 3 人）

・事務局：中部まちづくりセンター 山田センター長、野口係長、小林主事

・体育課：白石副課長、中島主任

## 8 発言の内容（要旨）

### 【小林主事】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、成立を報告

### 【吉崎会長】

・挨拶

**【小林主事】**

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

**【吉崎会長】**

- ・会議録の確認者：丸山委員

次第3「自主的審議につなげるための情報収集について」に入る。体育課から説明いただき、その後質疑応答の時間を設ける。

**【体育課：白石副課長】**

- ・挨拶

県立武道館については、平成29年1月に建設する企業グループが決まり、施設の概要が新潟県から公表されている。県立施設であるため、現在新潟県が公表している配布資料の範囲でしかご説明できないことを予めご了承願う。

平成25年6月以降、過去3回説明しているが、委員さんの交代もあったと思われるので、これまでの経緯を若干説明させていただいて、その上で資料の説明に入りたいと思う。

初めに、平成22年10月に上越市内の弓道、剣道、柔剣道、柔道、相撲、空手道、太極拳、以上7つの武道団体が上越市に武道連盟を発足させて、誘致活動を本格化させている。その後、妙高市、糸魚川市と各市の商工会議所等が全て連携して新潟県へ要望活動を行った。その結果、平成26年12月に「県立武道館基本計画」が公表され、その中で建設地が上越市ということで決定した。

昨年の6月に「県立武道館整備及び運営事業実施方針」が示され、県は事業者より、プロポーザル方式により提案を受け付けて、専門家の方々による事業者選定委員会で審査し、鹿島建設株式会社を中心とした企業グループが約90億円で落札している。ちなみに、武道館については民間企業による建設から運営まで行う、PFI手法をとっているため、この90億円には建設費だけでなく、平成46年3月末までの約15年間の管理運営費も含んでいるので、ご承知おきいただきたい。

- ・資料No.1により説明

**【吉崎会長】**

今の説明に質疑を求める。

**【宮越委員】**

武道場ということだが、武道以外には、考えていないのか。

**【体育課：白石副課長】**

正式には決まっていないが、バレーボール等は、床に穴を空けてポールを立てるようにはしないと使用できないが、この武道場は床に穴を空けないと聞いているので、他のスポーツに使えるという話は入っていない。企業グループのほうで、他からの要望を受けて見直すということはあるかもしれないが、基本的には、武道場には穴を空けないと伺っている。

**【宮越委員】**

天井の高さはどれくらいか。

**【体育課：白石副課長】**

イメージ図で分かると思うが、天井の高さも他の体育館と違って、球技ができるような高さまでにはなっていないと感じている。ただ、企業グループのイメージ図なので、今後、基本設計が進めばもう少し具体的になってくるとは思う。

**【古川委員】**

P F I 手法は初めて聞くが、他でやっている事例があれば紹介いただきたい。

**【体育課：白石副課長】**

上越市内ではP F I 手法でやっているところはないが、長岡市の県立のプールはこの方法でやっていると聞いている。P F I 手法ではないが、上越市では市民プラザが、熊谷組が整備・管理をしており、それに類似したかたちでやっている。

**【江平委員】**

小道場の板張りがあるが、試合道場は想定していないのか。ここだけが観客席がないので、大道場で試合をやるような意向なのか。

**【体育課：白石副課長】**

基本的には、大会は大道場で行う。小道場については主に練習や小規模な大会になると思う。

**【江平委員】**

これが完成したら、高田スポーツセンターはどうなるのか。

**【体育課：白石副課長】**

高田スポーツセンターは、そのまま残る。

**【中嶋委員】**

全体的なことを考えた場合、テニスコートもあるし、武道場ができれば、観客や選手が結構来られる。宅地に沿った道路があるのだが、結構曲がっている道路で交通にも不便がある。大会のときなどは、そちらの道路に車がまわって、危険だという話も聞いている。交通面についてはどのような考えなのか。

**【体育課：白石副課長】**

道路について詳細は分からないが、高規格道路である上越魚沼地域振興快速道路から総合運動公園への進入について、安全が確保できるよう市と高田河川国道事務所と調整していると聞いている。また、総合運動公園の北側の市道については、道路課が整備する方針で、地元町内会と協議していると伺っている。

**【中嶋委員】**

高規格道路の道路はいつ完成するのかわからないが、今の状態でも、何か大会のあったときに、近道して市道のほうに回って来られる車が非常に多い。見てみると、直角に曲がっていて狭い道路が多いので、そこら辺を考慮していただけたらと思う。

**【体育課：白石副会長】**

実際、この辺は都市整備部の道路課や都市計画課が所管しているので、こういった方策になるかは分からないが、地元の意見として担当に伝える。

**【中嶋主任】**

補足だが、資料によると、高規格道路は平成30年度開通予定となっている。県立武道館の「事業の業務要求水準書」といって入札にあたり一定の水準を示すための資料で、県のホームページで公表されているので、皆さんダウンロードしてご自由に見られる資料であり、この水準書の別紙5にインフラ整備状況という資料がついていて、国道253号の開通予定が書いてある。

**【体育課：白石副課長】**

皆さんにお配りしてある資料の最後のページにある。

**【吉崎会長】**

私から2つ質問だが、リージョンプラザよりも若干大きい駐車場を保有するということだが、今のリージョンプラザの駐車場も入りきらなくて、色んなところに停めるという事態が発生していると思う。大きな大会があると、駐車場がないということが出てくると思うのだが、今後そういうことを見計らって、駐車場の拡張を想定している

のか。これから設計に入るとのことだが、上越市として意見等を訴える場所があるのか。

【体育課：白石副課長】

駐車場については、整備する広さが決まっています、かなりの台数を確保できるということだ。今現在の整備の中では武道館で300台というのは決まっており、変更はないと思う。

設計にあたって、上越市がどこまで意見を言えるかということだが、県の武道関係の連盟からの意見徴収をこれから始めるということなので、当然その中で上越市の団体も意見を言えると思われ、そういったところを利用して地元の団体も県の方に意見を言えるようなかたちになると思う。

【吉崎会長】

他に質疑はあるか。

(発言なし)

これで、終了にする。

— 体育課退席 —

【吉崎会長】

次に「地域活動支援事業について」の「平成29年度地域活動支援事業の採択決定までのスケジュールの決定」について事務局に説明を求める。

【小林主事】

・資料No.2により説明

【吉崎会長】

今の説明に質疑を求める。

(発言なし)

平成29年度の開催日時について決定していく。

第1回目の開催日については、4月24日から28日の間で調整するというので、正副会長で相談させていただき、第1候補は4月26日、第2候補は27日としたが、意見を求める。

— 日程調整 —

【吉崎会長】

第1回目は4月26日（水）で決定するがよいか。

(「はい」の声)

第2回目の開催日だが、ヒアリングになっている。昨年は16件の提案があり時間がかかっている。勤務の関係で26日(金)がよいのではないかとということで提案をさせてもらったが、皆さんどうか。

— 日程調整 —

【吉崎会長】

5月24日(水)に決まった。通常、開始時間は午後6時30分からだが、昨年度は午後6時だったが、どうか。

「午後6時でよいのではないか。」の声あり

【小林主事】

会長が間に合うかどうか。

【吉崎会長】

私が間に合わなかったら、塩坪副会長に先に始めてもらいたい。それでは午後6時ということで、お願いします。

次に第3回の会議だが、第1候補が6月16日、第2候補が6月14日だが、どうか。

— 日程調整 —

それでは、6月14日(水)に決定する。時間は、午後6時30分で決定する。

次に「(3)自主的審議のテーマ設定に向けた意見交換について」事務局に説明を求める。

【小林主事】

・資料No.3により説明

【吉崎会長】

今の説明に質疑を求める。

(発言なし)

補足だが、自主的審議はまだ始まっていないが、町内会長の意見と色々な団体の方々の意見を聴こうということで、昨年話をさせてもらった。上がってきた意見を含めて、その中から自主的審議に対応していくかたちになると思う。ただ、町内会長からの意見は一番地域に密着した意見であり、重たいものだと思っているので、十分議論していきたいと思う。

— 北部・南部に分かれて意見交換 —

## 【吉崎会長】

北部地区でまとめた内容について発表する。

市で対応する必要があると思われるもの、町内会で対応していただきたいものの中に、地域協議会として検討するものがあるかということについては、結論としては、なかった。ただ、その中で事務局や市で位置づけをしていただきたい部分があると思うので、その辺は後ほど話をさせていただき、町内会の方にお話したいと思う。

地域協議会として検討する必要がある「1 少子化・子育て環境に対する現状や課題」については協議会の中で対応できるものではないということだった。「2 人口増加・地域コミュニティの維持に対する現状や課題」では地域協議会の中で検討していきることがありそうだ。「3 後継者の確保・空き家に対する現状や課題」については、消防団のなり手がいないということで、シニア世代が団を作ってもよいのではないかという意見もあったので、合体してやれる部分だという考えである。そうになっていくときに、優先順位まではつけられなかったのだが、地域コミュニティの中で、地域イベントを何かやっていくということは、協議会の中で検討していく。先ほど言った、シニア世代の活躍といった部分で考えていけると思う。どのようなニーズがあるのかというのは、全戸にアンケートを採って見たらどうかという意見があったので、協議会で検討していくことだと感じている。

## 【塩坪副会長】

南部のまとめを報告する。

「①【地域協議会として検討する必要があると思われるもの】」については、なしということである。町内や市のほうで、このとおりにしてもらわなくてはいけないのではないかということになった。優先順位については、第1位は「2 人口増加・地域コミュニティの維持に対する現状や課題」、第2位は「3 後継者の確保・空き家に対する現状や課題」、第3位は「1 少子化・子育て環境に対する現状や課題」、第4位は「4 高齢者に対する現状や課題」となった。

その他の話の中では、「2 人口増加・地域コミュニティの維持に対する現状や課題」の問題については、イベントをやったらよいのではないかという意見が出た。それについては全体会のときによい話が出てくるのではないかと思う。後継者の確保については、消防団のなり手がいないということで、2つか3つ消防部を合併して一緒になってやっている現状の話も出てきた。農地については、農業が儲からないからこういう

話になっているので、国がもっと動かなければいけないと思う。市議会議員の方も傍聴していらっしゃるということで、市のほうからも補助金を農家をお願いしたい。

「1 少子化・子育て環境に対する現状や課題」の話も出てきたが、何と云っても子どもがいなくて、どうしたらよいかということで、「2 人口増加・地域コミュニティの維持に対する現状や課題」にもつながってくるということになる。「4 高齢化に対する現状や課題」で高齢化になっているのは、農家も農業が儲からないので、冬場は都会に出て、高齢者だけが残っているということが現状だ。市のほうで農業をもっと手厚くやらしてもらえれば、こういう話が出ないのではないかと思います。

#### 【吉崎会長】

今日の内容は次回の会議で意見を取りまとめ、地域協議会として検討するテーマの絞り込みを行いたいと思う。

先ほどのアンケートの話だが、個人的に事務局と話をさせてもらっていたのだが、地域活動フォーラムのときに、豊田市のやりかた等を見させてもらって、地域協議会の評価や、地域の困りごとについて、アンケートを採ったらどうかということ相談させてもらっている。今年中にできるか分からないが、任期のうちに少なくとも1回は全戸にアンケートを配布・回収して、自分たちの道しるべにしていきたいと考えているので、ご賛同願う。

・会議の閉会を宣言

#### 9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-5111 (内線 1449、1547)

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

#### 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。